

・地震などの災害の時にも安全な、軽くて手軽な
壁面装飾「かる軸」の拡販



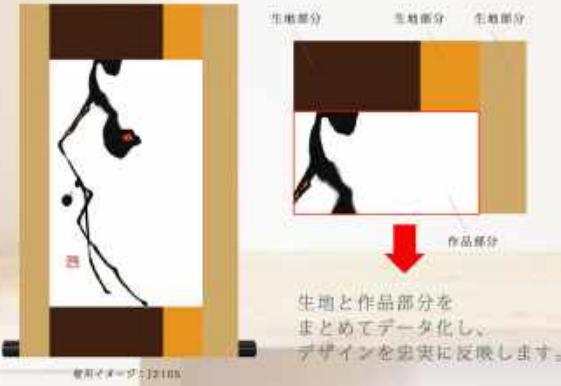
現状の取り組み

全面印刷でデザインを完全再現

「オオジャガ掛軸」はデザイナーが生地部分の色と配置を担当者案し、その指示に基づいて表裏面が生地を測定して表裏しました。
一方、「ミニオオジャガ掛軸」はその生地部分を作品部分と一緒にデータ化し、全面印刷したものです。

データの色と配置の丁寧な複数書きを行い、最後に再現度が最も近く高い、美術複製専用の「10色分解インクジェット印刷」を使って印刷し、デザインを完全に反映して商品化します。

(※印刷技術について、「美術品の複製複製と同じ品質」の組合せをごください。)



美術品の原画複製と同じ品質

美術品や仮面の複製底面などに使用している

「10色分解インクジェット印刷」
を使用して作品を出力します。

通常のカラーディスプレイと比べると色彩が美しく、

美しい色合いとグラデーションを頗る表現できます。

また、印刷媒体には特殊専用の美術印刷用高級化繊を使用するため、
美術品や仮面の複製画と同等の品質を実現。



RGBデータを複数分割して印刷するため、
グラフィックの表現が優れなく高い。



複数化データを複数分割して印刷するため、
グラフィックの表現が優れなく高い。

光源依存性「カラーマッチングシステム」を採用し、

複数化などの系統による色合いの明かりの下でも、

常に一致した色を保ちます。

URL: <http://kakejiku.art>

伝統工芸の職人による手作業

作品はすべて日本の技術職人が手作業で制作します。

美術印刷で出した作品を、軸組で貼打ちします。

そして時間とかけた乾かし、墨を磨えたら、

最後に糊棒と軸穴、縫締といった複数を作品につけて仕上げます。

職人の手作業を経て、作品にぬくもりが込められます。

このようにして、空間を変える力を持つ新しいアートピース生まれました。



「かる軸」は、軽さを追求しただけではなく、表面の出力には顔料インク10色分解のインクジェット印刷機を使用しました。主に美術品の複製画を作成する技術をそのまま応用することで耐光性が高く、光源依存性の低い、お部屋にそのままお飾りいただける品質に拘りました。裏地は掛け軸を表装する技術を活かして和紙を裏打ちしました。これにより、長期間飾り続けて室内の湿度や温度が変化しても、柔軟に形状変化をしながら対応していく伝統的な掛け軸に類似した機能を持たせることに成功しました。軽いが故にお飾りいただく時に大袈裟な吊り金具やフックを必要とせず、簡易的なプッシュピン一つでお飾りできるのも大きな特徴です。現状では「四季」をテーマに39名の国内外で活躍するアーティストやデザイナーの作品を商品化しています。本シリーズを拡販していくことで気候の変化や災害にも強い壁面装飾品を安心して楽しんでいただける居住空間を提供していきます。

事業概要

弊社では掛軸の製造技術を活かして軽さを追求した新たな壁面装飾「かる軸」を開発しました。超軽量「かる軸」は、高さ55cm×幅34cmの大きさで重さが約150g、同等の大きさの額縁（F4号油絵額装品）と比べると、その重さは約15分の1です。万が一地震の大きな揺れで作品が落下しても、けがをしたり動けなくなる被害を最小限に抑えることができ、室内空間の安全性を高め、人々の安心をサポートします。この「かる軸」の販売促進を通じて、住む人たちへの安らぎを届け、未来に向けて快適に過ごせる住環境を構築していくことに貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



SDGsの目標

11.b 災害リスク管理の策定と実施

13.1 自然災害に対する強靭性（レジリエンス）
及び適応の能力の強化

今後の目標

制作方法や材料は大きく変えることなく、多くのアーティストやデザイナーに制作に携わっていただき、様々な大きさやテーマの作品を作っていくことで多様化する壁面装飾需要に応えて参ります。3年以内に100名の作家とともに200種類の作品を制作していくことを目指します。また、弊社が運用するweb上で表装裂地合わせを行うシステム「掛軸らぼ」と組み合わせして、例えばユーザーが撮った写真をユーザーメイドデザインで「かる軸」に制作する仕組みを形成し、アートピースのみならず思い出の写真なども軽量高品質に壁面に飾っていただくことを目指します。

The screenshot displays the 'Kakejiku Labo' website interface. At the top, there's a navigation bar with 'マイページ' and 'お問い合わせ' buttons. Below the header, there's a large image of a room with a traditional Japanese-style interior, featuring a low table and chairs. To the right of this image is a sidebar with the text '掛軸表装いたします' and two green buttons: 'ご注文手続き' and '用紙を計算'.

The main content area shows a large image of a young girl holding a red umbrella, which is the source photo for a scroll design. To the right of this image is a detailed scroll design with a pink and teal color scheme. On the far right, there's a configuration panel with the following settings:

- ① 上から順にご入力ください。
- 挂軸の完成例を見る
- ② 1.本紙サイズ 幅 77.1 cm 高 54.6 cm
- ③ 2.本紙イメージ BFE8092F-7797-4BDD-B011-95B9CB1FB6
- ④ 3.裏丈 135 cm
- ⑤ 4.巻緒・掛軸 青緋
- ⑥ 5.天・地 GA62
- ⑦ 6.中縁(上下) GA53
- ⑧ 7.柱(左右) GA53 幅 6 cm
- ⑨ 8.一字(上下) GF5
- ⑩ 9.風拂 GF5
- 10.柱先 黒

At the bottom of the configuration panel are two buttons: '設定を読み込む' and 'この設定を保存'.

Below the main content, there's a section titled 'ご注文の流れ' (Ordering Process) with two numbered steps:

- 1 お見渡り: An image showing a computer screen with a document.
- 2 作品のお引き受け: An image showing a hand signing a document.

・アートをより身近に、生活の中に取り込む 「webアートフェア」の開催



p.1



no. J-2006
designed by T. Dorian



no. J-2004
「J」のタイポの色
物語世界から選択した私の最初には他の海で育つっていました。
木と空気と生き物、そこにある生き物が最も優れていたのです。
「葉」などはまだこの上に、と感じて育ながから。
足元にある一つの標榜を世界へと持ち帰ることにした。

no. J-2005
高木 美和子 (みらき みわこ)
1949年大阪府生まれ。大阪府立守口高等学校卒業。独立行政法人
大学育成機構附属看護専門学校、米日本日利CCC多摩部塾修習を行ひ、
アメリカ留学。1977年横濱美術、フリーランサー。1980年、有隣会社
グッズ販賣、代表取締役として現在に至る。以後、編集・企画・デザイン
を中心に制作活動。日本コンクールにて奨賞多数。2001年～
2016年、大阪大学21世紀創造型の特任研究員として社会連携の企
画制作にも従事。



no. J-2009
「はるかつきみゆき」の静けさを重ねれば
「星と一白雲のゆび」。
彼らのことは極めて「極み」はされば
「月夜と白雲の物語絵」。
四季のイメージにおける日本的なイメージがある言葉を
「アカデミー賞候補の可能性を入れ替えて別の羽を羽ばたけて
進路してみたい」。

no. J-2010
高木 美和子 (みらき みわこ)
1949年大阪府生まれ。大阪府立守口高等学校卒業。独立行政法人
大学育成機構附属看護専門学校、米日本日利CCC多摩部塾修習を行ひ、
アメリカ留学。1977年横濱美術、フリーランサー。1980年、有隣会社
グッズ販賣、代表取締役として現在に至る。以後、編集・企画・デザイン
を中心に制作活動。日本コンクールにて奨賞多数。2001年～
2016年、大阪大学21世紀創造型の特任研究員として社会連携の企
画制作にも従事。

no. J-2011
めざして進化を明ける時は、四季折々に花開風月を愛でも
うと文化への情熱も人をかき立てる。ううう。お前や愛しい想
いやの心臓。アーティスティズは春日ひづるの歌、ハーネスが流れてくる。
人間では胸へ妊娠を首まつて大切な人が立って行く夢もある。
想い心地も大切だ。『本あたり』は春語からじ。

no. J-2012
高木 美和子 (みらき みわこ)
大阪府立守口高等学校卒業。独立行政法人
大学育成機構附属看護専門学校、米日本日利CCC多摩部塾修習を行ひ、
アメリカ留学。1977年横濱美術、フリーランサー。1980年、有隣会社
グッズ販賣、代表取締役。日本コンクールにて奨賞多数。2001年～
2016年、大阪大学21世紀創造型の特任研究員として社会連携の企
画制作にも従事。

p.4

現状の取り組み



2018年、2019年と2回に亘り弊社では「ネオジャポニズムアートフェア」を開催いたしました。総合デザイナー協会DASさま、岐阜アートフォーラムさまに協力を賜り30～40名の国内外で幅広く活躍するデザイナーによる今までにない掛軸を製作することができました。この展示会開催においては、東京、大阪、ナポリ、ニューヨークなど世界各地で活動をされているデザイナーから現地で作品制作をしてインターネットでデータをお送りいただき、そのデータに基づいて岐阜の地で作品制作を行いました。また、2018年より弊社ではweb上で表装裂地合わせを行うシステム「掛軸らぼ」を運営して、遠方にいるアーティストと容易に裂地合わせができる仕組みを確立いたしました。今後その双方の手法を組み合わせて「webアートフェア」を構築していきます。

事業概要

弊社小売店舗「美術の森」で実施したアンケートによると、店舗のことを認知はしていたが美術専門店ということで敷居が高く入り難かったというご意見が多数ありました。アートは一部特権階級の人々に限られた贅沢な娯楽との認識が根強いと感じます。弊社ではもっと気軽にアートに触れる機会を創出して人々の生活の中にアートを取り込んで欲しい、また、アーティストにとってもっと気軽に自身の作品を発表できる場を提供したいと考えました。そこで、今回は弊社が運用するweb上で表装裂地合わせを行うシステム「掛軸らぼ」や表具職人とのzoomでのやり取りを活用して、web上で作品制作を行い、そのデータを出品するという形でwebアートフェアが開催できないだろうかと考えました。この仕組みが出来上がれば将来的にインターネットで繋がっている世界中のアーティストから作品を募集でき、それを世界中の人たちにご覧いただき、作品をご希望であれば受注をいただいてから制作するアートフェアを開催できると考えました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

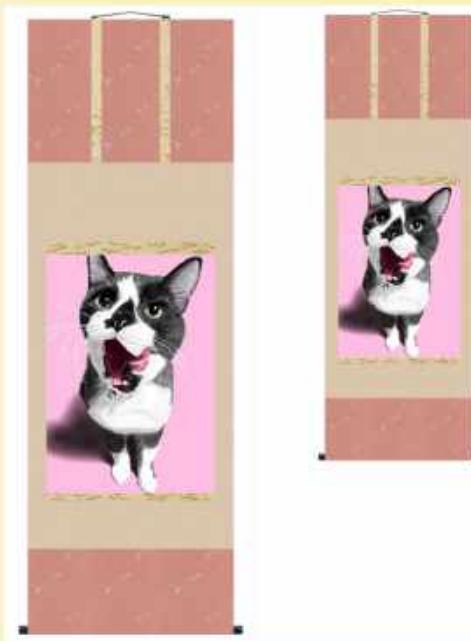


SDGsの目標

- 4.3 全ての人々が手の届く質の高い技術教育・職業教育への平等なアクセス
- 8.5 全ての男性及び女性の生産的な活動の創出

今後の目標

「webアートフェア」2021年5月開催に向けて動き出します。2020年12月までにテーマと作品寸法を決定して2021年1月よりアーティストに対して作品の募集をしていきます。初年度の目標は参加アーティスト50名、出品点数50点。毎年の開催を目指して少しづつ参加アーティスト、出品点数を増やしていきます。アーティストにはボランティアで参加していただくわけではなく、web上で販売も行なっていきます。ご注文を承ってからの制作で、制作方法は2種類。1つには簡易的な掛軸のイミテーション「かる軸」方式、もう1つには作品部分だけを出力して本格的な「掛軸」に仕立てる方式です。全ての作品でその双方をセレクトできるようにします。作品のデリバリーにおいては「かる軸」や「掛軸」は同等の大きさの額縁に比べ遙かに軽く巻いてコンパクトにできるため、輸送コストも大幅に削減することができるメリットがあります。



❶ 上から順にご入力ください。

掛軸の完成例を見る

❷ 1.本紙サイズ 幅 34.6 cm 実 77.1 cm

❸ 2.本紙イメージ 66EB9705-6AB3-48ED-AD87-6B4FA404FA

❹ 3.既定 199 cm

❺ 4.巻紙・掛軸 背緋

❻ 5.天・地 Y03

❼ 6.中縁(上下) GA51

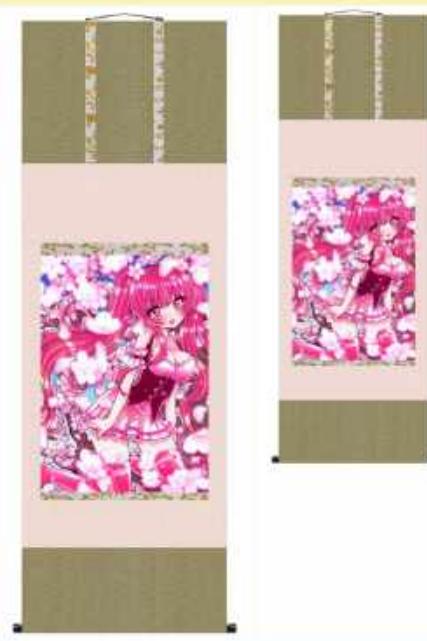
❽ 7.柱(左右) GA51 幅 6 cm

❾ 8.一文字(上下) GP3

❿ 9.裏用 GP3

⓫ 10.軸先 黒

既定を読み込む **この既定を保存**



❶ 上から順にご入力ください。

掛軸の完成例を見る

❷ 1.本紙サイズ 幅 54.6 cm 実 77.1 cm

❸ 2.本紙イメージ A6EC56D2-CF6-4615-B470-27DBBA2103

❹ 3.既定 199 cm

❺ 4.巻紙・掛軸 背緋

❻ 5.天・地 GA60

❼ 6.中縁(上下) GC06

❽ 7.柱(左右) GC06 幅 6 cm

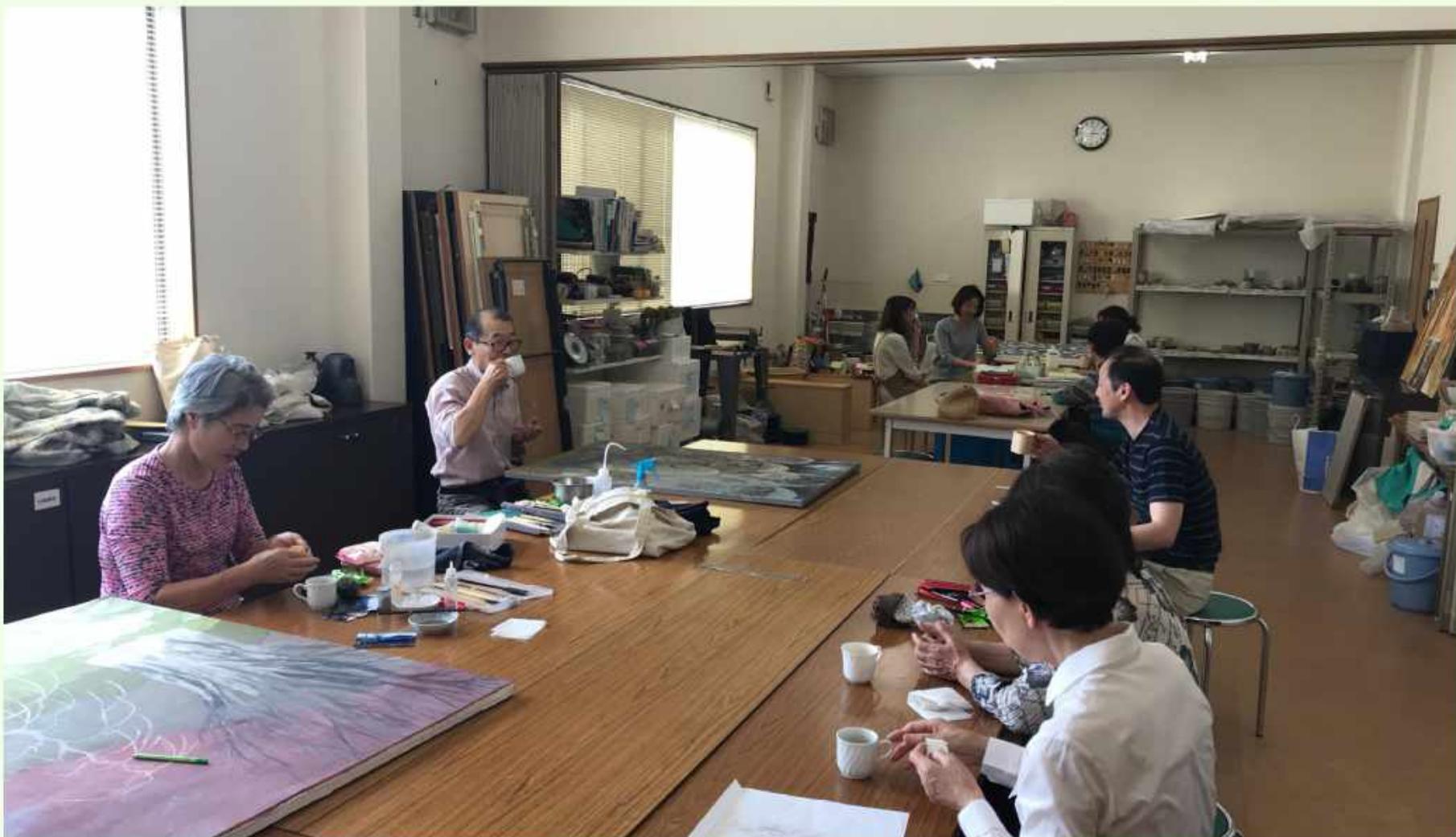
❾ 8.一文字(上下) GF1

❿ 9.裏用 GF1

⓫ 10.軸先 黒

既定を読み込む **この既定を保存**

子育て世代やシニア世代の働き方を研究、実践していく
「コラボワーククラブ」の運営



現状の取り組み

地域の文化発展のために、ともに活動しませんか?

- 活動内容
 - ・ 古書画の解説、修復指導
 - ・ J.A.、生協での催事サポート
 - ・ 各家庭行事の相談、指導
 - ・ 菊句、仏事喪材のご案内
 - ・ 各地域行事、家庭行事の宴会、食事のご案内
 - ※ その他、随時活動内容を充実させています!
- 活動条件
 - ・ 催事サポートにおける条件
日当 8,000円 時給 1,000円
 - ※ 交通費別途支給
 - ・ 書画の解説 500円／1点
 - ※ 出来る限りOK
 - ・ ご紹介による販売成立時
税抜き販売価格の5%支給
- お問い合わせは

解説

第1章　書物の概要

第1章は2つに分けて書物について簡単に、これは必ずしも書物を読むにあたることである。

第1章の構成の概要

第1章は2つに分けて書物について簡単に、これは必ずしも書物を読むにあたることである。特に、本書の二部作についての書名改訂者小説のCD-ROM、論述と詩と題する二本ノックだ。併設版に付いても書物を購入しておきたい。

第2章　(次回)

1. 第1章と同じくして第1章の概要を簡単に紹介しておきます。乙の断片を用意したこととする。
2. 第1章と同じくして第1章の概要を簡単に紹介しておきます。その断片を用意したこととする。
3. 第1章と同じくして第1章の概要を簡単に紹介しておきます。

以上は、第1章の概要を用意することとする。

第3章　(次回)概要

古事記アダムとエバに対して乙の断片を用意することとする。詳解の2つとも必ず用意するが、必ずしも読むべき箇所には強調しておきます。

第4章　(次回)

甲の断片に対する断片的対応に対する断片、断片的対応に対する「甲断片に対する」形式によることとする。

第5章　(次回)

甲の断片に対する断片的対応に対する断片、断片的対応に対する「甲断片に対する」形式によることとする。

第6章　(次回)

甲の断片に対する断片的対応に対する断片、断片的対応に対する「甲断片に対する」形式によることとする。

第7章　(次回)

甲の断片に対する断片的対応に対する断片、断片的対応に対する「甲断片に対する」形式によることとする。

第8章　(次回)

甲の断片に対する断片的対応に対する断片、断片的対応に対する「甲断片に対する」形式によることとする。

- ・コラボワーククラブ会員数 5名
 - ・古書画の解読、修繕指導 年間20～30件
 - ・家系図の制作指導 年間2～3件

事業概要

弊社小売店舗の「美術の森」では、2018年度より、シニア世代を中心に文化活動を行うことで地域文化の発展に貢献していくことを目的にした「コラボワーククラブ」を設立し運営をしてきました。これまでに、古書画の解読や、節句人形、仏事商材、掛け軸の修繕などのご要望者のご紹介を通じてボランティアではなく、会員に収入ややりがいを得ていただくことも視野に入れて活動をしてきました。今後はこの「コラボワーククラブ」の中で弊社社員が増えつつある子育て世代の女流作家の支援を同時に行っていくことで、様々な世代の労働課題に対して向き合い、各世代の生活習慣に合った新しい働き方を研究、実践していきます。



SDGsの目標

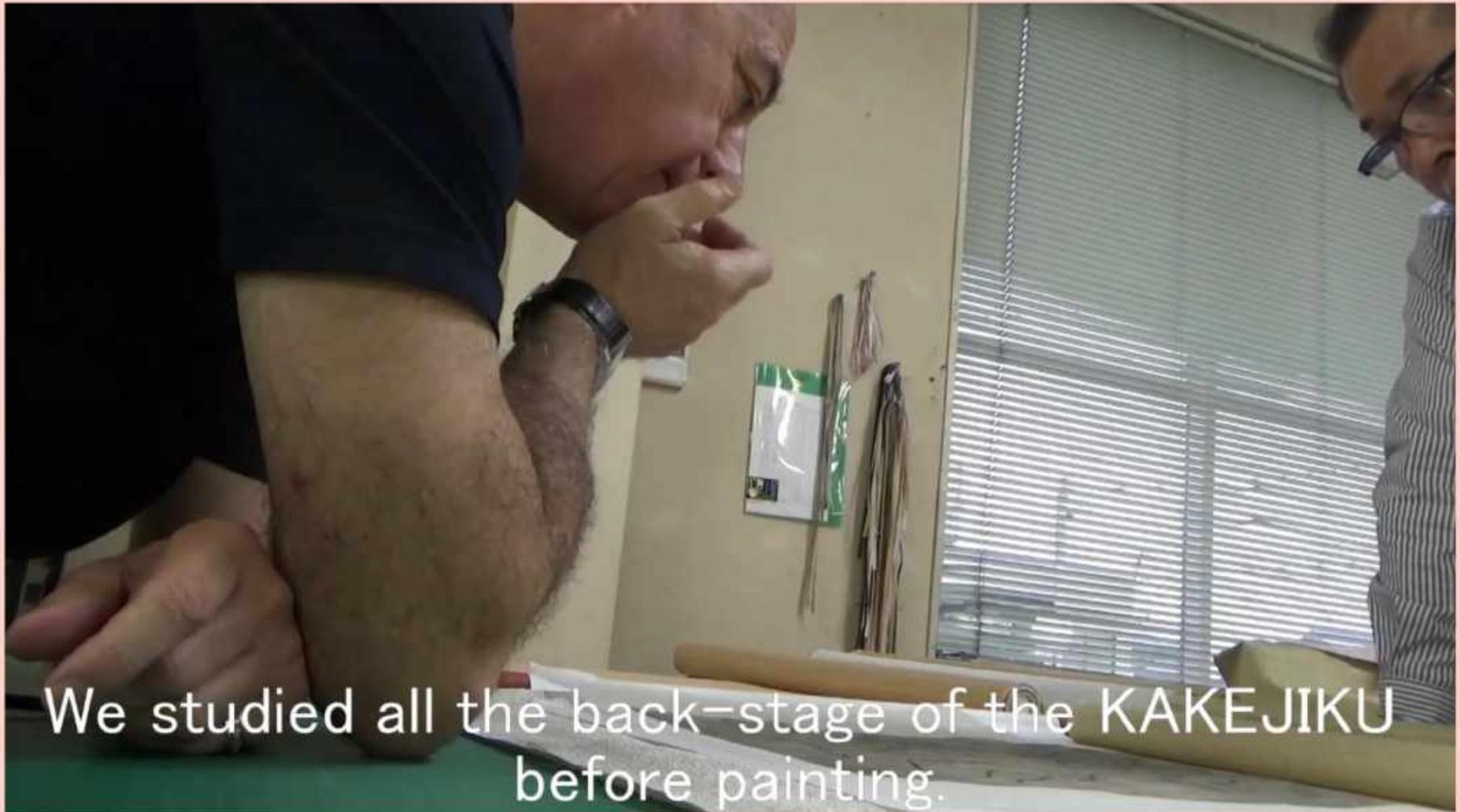
- 4.4 働きがいのある仕事に必要な技能を備えた人材の育成
- 5.b 女性の能力強化促進
- 8.5 全ての男性及び女性の生産的な活動の創出

今後の目標

- ・コラボワーククラブ会員数 目標 30名
※ 内 子育て世代の女流作家 目標 5名
- ・古書画の解読、修繕指導 目標 年間300件
- ・家系図の制作指導 目標 年間20件
- ・子育て世代の女流作家への作品制作依頼 年間10件



- ・「自然への畏敬」 「四季の情緒あるおもてなし」 「勿体ないの精神」
を日本の伝統技術とともに世界へ発信



現状の取り組み

- ・表工具場見学の実施 年間30～50件
- ・カルチャー教室、掛軸制作体験の実施 教室生徒数74名 掛軸制作体験 年間5組
- ・インターン実績（大垣商業高校、岐阜大学、愛知淑徳大学等）
- ・中学校美術の授業講話実績（大垣市星和中学校）
- ・ホームページ、SNS、YouTubeでの情報発信
Facebook フォロワー数 770 Instagram フォロワー数 1,028
YouTube 「匠の技～掛軸ができるまで～」閲覧数 23,022 (8/20現在)
- ・伝統工芸品産地との連携実績（弊社展示会、小売店舗紹介実績）
美濃和紙（岐阜県）、越前和紙（福井県）、西陣織（京都府）、桐生織（群馬県）、
岐阜提灯（岐阜県）、金沢金箔工芸（石川県）、高岡銅器（富山県）、伊勢型紙
(三重県)、丹後ちりめん（京都府）、藍染（京都府）、雛人形（埼玉県）、雛具
(静岡県)、鯉のぼり（岡山県、愛媛県）、彦根仏壇（滋賀県）、徳島唐木仏壇
(徳島県)、屋久杉工芸（鹿児島県）、印材（山梨県）、加茂屏風（新潟県）

事業概要

日本の伝統工芸品には、天然由来の素材を大切にしたものづくりを行い、四季の移ろいを情緒深く表現して使用する際のTPOに配慮しながら制作し、一つのものを長く使うために経年劣化したものを修復してリユースできる仕組みを確立している品物が多く存在します。弊社が製造している掛軸も例外ではありません。弊社では、表具の工場見学やカルチャー教室、掛軸制作体験、インターン、中学校美術の授業への出張講話、ホームページやYouTubeでの発信を通じてそのような職人が大切にしてきたものづくりへの心意気を伝えてきました。私たちは、日本人が大切にしてきたこの思いをできるだけ多くの人々に伝えることが将来的に持続可能な発展ある社会を作っていくことに繋がることを信じ、今後も日本各地の伝統工芸品産地と連携しながら日本の職人の心意気を全世界に伝えていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの目標

4.7 持続可能なライフスタイル、文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育

11.4 世界の文化遺産の保護・保全の努力を強化

12.8 持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識の伝達

今後の目標

- ・表工具場見学受け入れの拡大 目標年間100件
- ・カルチャー教室、掛軸制作体験の拡大 目標教室生徒数100名 掛軸制作体験年間20組
- ・インターン生の受け入れ及び授業講話について各地芸術大学と連携した活動のアプローチを行う。
- ・ホームページ、SNS、YouTubeに関しては、海外への発信の強化を行う。具体的にはkakejiku art ホームページの発信強化、英語ページの活用、Instagramでの英語記事アップ。
- ・日本の伝統的な花鳥画を研究し制作発表を行うことで、日本人が大切にしてきた四季の情緒を育んでいく。
- ・各地伝統工芸品の産地との連携については、各産地で特に海外展開意向が強い企業との連携を強化していく。東京ギフトショー、bamboo Expoなど、世界への発信を意識した展示会への出展を継続して各地の企業との連携を深める。

